

32. 再生可能エネルギー基地整備事業（完了）

福島第一原子力発電所の事故をきっかけに、エネルギー転換を目指し、再生可能エネルギー基地

事業概要

- 津波被害を受けた農地や未利用地を活用し、再生可能エネルギー基地を整備しました。
- 本市の消費電力に匹敵あるいはそれ以上の電力を再生可能エネルギーで生み出すことを目指します。
- 太陽光発電の用地は、防災集団移転促進事業（市事業）と土地改良事業（県事業）によって市が確保しました。
- 風力発電の用地は、沿岸部の市有地を利用しています。
- 太陽光発電及び風力発電の用地は、市が発電事業者に賃貸しています。

【再生可能エネルギー基地の規模】

・ 太陽光発電所

区	地区	事業用地	発電所出力
鹿島	真野右田海老	約110ha	59,900kW (一般家庭 約2万世帯分)
原町	原町東	約46ha	32,300kW (一般家庭 約1万世帯分)
	原町南部	約52ha	36,200kW (一般家庭 約1.2万世帯分)

・ 風力発電所

区	地区	基数	発電所出力
鹿島	南海老・北右田・南右田	4基	9,400kW (一般家庭 約4千世帯分)



スケジュール

【太陽光発電所】

項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
事業用地確保	真野右田海老							
	原町東							
	原町南部							
整備工事	真野右田海老							
	原町東							
	原町南部							
運転開始	真野右田海老							
	原町東							
	原町南部							

【風力発電所】

項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度
事業用地確保								
整備工事								
運転開始								

を整備し、エネルギーを地産地消できる環境づくりを目指します。

太陽光発電所、風力発電所写真

【太陽光発電所】



真野右田海老地区



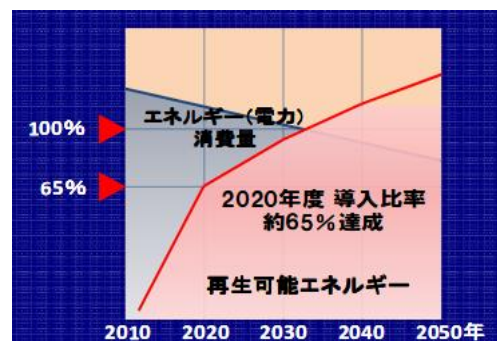
原町東地区

【風力発電所】



再生可能エネルギーの導入目標

- 市では、平成24年10月に「南相馬市再生可能エネルギー推進ビジョン」を策定しました。
- 推進ビジョンでは、原子力発電への依存から脱却するため、本市の消費電力に匹敵あるいはそれ以上の電力を再生可能エネルギーで生み出すことを目指しています。
- 具体的には、推進ビジョンの最終目標年次である2020（令和2）年度に市内の消費電力量に対する再生可能エネルギーの導入比率を約65%、2030（令和12）年度にはほぼ100%とすることを目標としています。
- 再生可能エネルギー基地の整備はこの目標達成に向けた重要な取り組みの1つとなっています。



再生可能エネルギーの導入目標

担当部署

- 南相馬市市民生活部 環境政策課脱炭素社会推進係
Tel 0244-24-5248